アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.123/2017 年 5 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第123号をお届けします。岩井担当の最終号です。

【1】 2017年度アンテナ・伝播研究専門委員会の体制

電子情報通信学会の活動年度は6月に開催される総会から始まります。これに伴い、アンテナ・伝播研究専門委員会も新体制に替わります。新しい体制での2017年度上期研究専門委員会は6/8(木)に機械振興会館で開催されます。新年度のAP研執行部メンバは以下の通りです。

委員長	（新任）	廣川　二郎	東京工業大学
副委員長	（新任）	山口　良	ソフトバンク
幹事	（留任）	今井　哲朗	NTTドコモ
幹事	（新任）	木村　雄一	埼玉大学
幹事補佐	（留任）	竹村　暢康	日本工業大学
幹事補佐	（留任）	山口　聡	三菱電機

【2】 退任執行部メンバのご挨拶

5月の研究会でこれまで執行部メンバとして活動されてきた長委員長、西森幹事、そして私岩井、が退任となります。退任メンバのメッセージをご紹介します。(私のご挨拶はスペースの関係で戯言にまとめます。)

長敬三　委員長

今月をもって委員長の任期を終えることとなりました。岩井副委員長・西森幹事・今井幹事・竹村幹事補佐・山口幹事補佐の皆様には、これまで執行部として献身的に支えていただきましたこと、感謝申し上げます。この2年の任期中には、AP研50周年に関わる各種行事や沖縄でのISAP2016など、大きなイベントがいくつかございました。これらが成功裏に終了できたのも、執行部を始め、専門委員や各種委員会委員の皆さま、また積極的に投稿いただくAP関連の研究者の皆様のおかげです。他の研究会にはないAP研で活動されている皆様の大きな特色は、皆様がこの研究会・分野の発展を一人称で考えていらっしゃることです。これはこれまでAP研を作り上げてこられた方々が本当にこの研究会を大切に育ててきたおかげだと思います。素晴らしい方々と一緒に仕事ができたことを大変うれしく思います。

AP研の活動も国際的になり、研究会活動の中で毎年国際会議が設けられるようになりました。これは学生をはじめとする若手研究者が国際的な意識をもつことに大きな役割を果たしていますが、私個人としても委員長という立場で出席できたため、アジア内の様々なアンテナ・伝搬研究者との親交が深めることができたことは大きな財産となりました。

最後になりますが、私は幹事補佐から始まり、幹事、副委員長、委員長とAP研執行部に延べ8年間お世話になりました。毎月のAP研+αへの参加はかなり負荷が大きかったですが、様々な経験をさせていただきました。このような機会を与えていただきました皆様に感謝申し上げます。来月からは寂しくなる気もいたしますが、今後は一研究者としてAP研の活動に協力できればと思っています。これまでありがとうございました。

西森健太郎　幹事

今月でついにAP研幹事を退任させていただくことになりました。まずは、AP研執行部の皆様を始め、AP研のすべての携わった皆様に感謝します。AP研は毎月研究会を行っており、またほとんどの月において皆様に声掛けしなくても皆様から多くの発表をいただきましたこと、これが一番感謝すべき点であると思っています。反対に幹事として至らない点も多々あったかと思いますが、周りの皆様に支えられなんとかやっとこれました。

私が力を入れたこととしては、技報の電子化トライアルを昨年度行ったこととセットで、皆様により研究会に参加していただくために、Web配信をトライアルで開始した点です。また、ちょうどAP研の50周年の節目ということもあり、様々な50周年記念行事に携われたのは良い思い出です。毎月の第一種研究会を始め、本当にたくさんの楽しい場所に行けてよかったですが、昼だけでなく夜もがんばりすぎて財布の中身が大変でした．．．。

今後は一人の研究者として、腰を落ち着けて研究に精進するとともに、発表という形でAP研に貢献することが最大のAP研への恩返しだと思っています。2年間、どうもありがとうございました。

【3】 第1回ベーシックワイヤレスシリーズWS(BWS-1)「アンテナ・無線システムのための線形代数」開催案内

新形式のAP研ワークショップを以下の要領で開催します。AP研分野の基礎技術の底上げを目的として、第5世代移動通信のMIMOアンテナ等アレーアンテナのコア技術を支える線形代数に着目した基礎講座を開催します。大学で習う線形代数がアンテナおよび無線システムでどのように利用されているかを、例を交えながら説明・解説し、線形代数をアンテナおよび無線システムの解析ツールとして自由に操れるようになることを目的としています。皆様、ぜひお申込み下さい。

■講師：菊間信良(名古屋工業大学)
■日時：2017/7/7 (金) 9:30～17:00
■会場：(株)構造計画研究所　新館B1Fレクチャルーム
　　(〒164-0011　東京都中野区中央4-5-3　丸の内線/新中野駅　徒歩1分)
　　http://www.kke.co.jp/static/corporate/pdf/map_shinkan.pdf
■受講申込み期間：5月中旬～6月末
　　(先着順：満員になり次第締め切ります。期日前の申し込みは無効です)
■受講申込方法：右のURLからどうぞ。http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/index.php?ws/bws1
■問合先：第1回ベーシックワイヤレスシリーズ実行委員会　総務幹事　吉敷由起子(構造計画研究所)
　　E-mail：ap_ac-bws1-secretary@mail.ieice.org

【4】 今後のAP研のご案内

2017年6月のAP研は8(木)に機械振興会館で開催されます。虫明康人先生(東北大名誉教授) のご研究の成果がIEEEマイルストーンに認定されたことを記念して、虫明先生による特別講演が行われます。一般講演、AP研表彰式も行います。皆様、ふるってご参加ください。7月のAP研はSAT研およびSANE研との併催で27(木)・28(金)に名古屋工業大学にて行います。続く8月は24(木)・25(金)に函館高専にて開催します。8月AP研への投稿申込締切は6/10(土)です。それぞれ詳細についてはAP研HPをご参照下さい。

【5】 副委員長の戯言(&退任メッセージ)

先月号に、「最終回は退任挨拶するので戯言なし」と書いたのですが、先輩副委員長のお知らせ最終回を読んでいたら、皆さん、退任挨拶に加えて戯言も書いておられました。でも、やっぱりスペースがなくなりました。ということで、私の退任挨拶は戯言にまとめました。栄えあるAP研執行部に加えて頂いて素晴らしい経験をさせて頂きました。執行部活動が終わってしまうのが本当に名残惜しいです。執行部の一員であるのは、発表もなくてもAP研に参加するのは当たり前、懇親会にいるのは当然マスト、ということであり大変安心感がありました。今期の執行部は、リーダーとして、冷静かつ配慮の行き届いたご指導ぶりの長先生に引っ張って頂き、まさに「安泰」な研究会活動だったと思います。また、”無敵”な幹事である西森先生の超パワフルな研究会運営にも目を見張るものがありました。やはりAP研は人材が揃っています。最後に懺悔を一つ。研専運営会議の活性化資金獲得競争で初回でビリになった私は、それがトラウマとなり、それ以降のプレゼンを全て西森先生に押し付けてしまいました。責務の放棄です。でも、西森先生はそれ以降獲得率10割です!! AP研のためにはこれでよかった(と言い訳してます)。このお知らせ記事の執筆は、当初はすごいプレッシャでした。関西人なんで「なんかおもろいこと書かないと」という強迫観念があって。でも、自分でも「いかにも岩井らしい」という文章ばかりだと思います。いつか、読み返して、楽しかった執行部時代を思い起こすことでしょう。次号からは山口新副委員長によるお知らせです。乞うご期待!! 皆様、ご愛顧ありがとうございました!! ｀v(^_^ v)=アリガトウ=(v ^_^)v｀

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　　岩井誠人(同志社大)
E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)
AP-NET：AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて
AP研HP：http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives：http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/